



ロータリー:  
変化をもたらす

## 【大和ロータリークラブ活動方針：ロータリーに変化をもたらす】

例会場 / 北京飯店 4F  
 例会日 / 毎週火曜日12時30分～13時30分  
 事務局 / 大和商工会議所内 TEL046-263-7926

会 長 / 武田 茂 幹 事 / 森川 良三  
 会長エレクト / 古川 毅 副幹事 / 花岡 正  
 事務局 e-mail / jimukyoku@yamato-rc.org



司会  
三浦会員



卓話者 藤田満穂様紹介  
伊藤会員



出席報告  
羽山会員



藤田様  
ありがとうございました



藤田様に質問  
伊藤会員



一年皆出席・在籍年数祝い  
三浦高義会員



在籍年数祝い  
長谷川衛会員



お祝いの報告  
伊藤親睦副委員長



ご夫人お誕生祝い  
石高誠一会員

## 第2608回 2017年10月31日(火)

司 会 / 三浦 高義 会員  
 S. L. / 相原 聡 会員  
 斉 唱 / 「四つのテスト」  
 ゲスト / 一般社団法人健康コンシェルジュ日本  
 理事長 藤田 満穂 様  
 ビジター / ナシ

## 会長の時間

1) 先週の木曜日、海老名のザ・ウイングスホテルで(新会員のつどい)が開催され三浦さん、相原さん、佐々木さん、森川さん、武田の5名で出席してまいりました。

60名近くの出席で、会は大いに盛り上がり他のクラブとの交流ができたことと思います。



武田 茂 会長

2) おとといの日曜日は大和のイオンモールで献血のお手伝いをしてまいりました。

50名の申し込みで45名の適合でほぼ目標達成でした。赤澤さんご苦勞様でした。又、宮東さんも大雨の中ご参加いただきありがとうございます。

会報の写真の通り森川さんの犬が介助犬ならぬ献血犬として活躍していただきました。

3) ちょっと遅い情報ですが、元メンバーで公所の定方寺の館盛和尚が亡くなりました。

72才との事でした。葬儀には1,000人近く参列されたようです。ご冥福をお祈りいたします。

## 幹事報告

- ◆11月4日(土)、11月5日(日)はやまと産業フェアです。
- ◆11月4日(土) 点鐘10時 大和RCテント(14番)
- ◆10月29日(日) イオンモール大和で献血事業がありました。
- ◆11月ロータリーレート114円です。



森川 良三 幹事

## 【ポスティング】

- ・次第
- ・産業フェアレイアウト図(大和RCテント:14番)
- ・週報
- ・11月24日 地区会員増強・会員維持セミナー「ロータリーの魅力のためのセミナー」
- ・交通事故撲滅大作戦 チラシ



相原ソングリーダー

## 【訃報】

2014-15年度2780地区パストガバナー渡辺治夫様が10月26日急逝されました。

享年70歳という若さでございました。ここに謹んでお悔やみ申し上げます。お知らせいたします。



今後の情報	日付	時間	回数	プログラム内容
	11月 14日(火)			振替休会
	11月 21日(火)			取止め例会(祝日週)
	11月 28日(火)		2611	第4回クラブフォーラム「ロータリー財団について」
	12月 5日(火)		2612	年次総会「会長ノミニー」「次年度理事役員選挙」

例会日	会員数	出席	出席%	欠席	欠席者名	
10月 31日(火)	34(11)	前々回	24	85.71	4	本田・田辺・片山・石井
11月4日(土)・5日(日)	34(11)	前 回	25	83.33	5	石高・森川・戸張・馬郡・田辺
11月 7日(火)		本 日				

## 委員会報告



◆**青少年奉仕委員会**／  
**富岡弘文委員長**  
12月の交通事故撲滅作戦は、当委員会の活動として取り組みたいと存じます。産業フェアにおける告知チラシの配布から、委員の皆様のご協力をお願いいたします。

尚、計画書記載のサッカー教室については、先日、同じ催しが大規模に行われており、本年度は難しい状況です。



◆**会員増強・維持委員会**／  
**三浦高義委員長**  
**吉岡善一会員**  
11月24日（金）に地区会員増強・維持セミナーが開催されます。どなたでもご参加いただけますので、入会希望者をお誘いの上、ご参加いただけますようお願いいたします。入会希望者につきましては参加無料です。



◆**社会奉仕委員会**／  
**赤澤多加志委員長**  
先日（10月29日）イオンモール前で行われました献血に台風にも関わらず多数の人に献血していただき、まだ日本も捨てたものではないと、実感いたしました。協力していただきました皆様有難うございました。

◆**ゴルフ同好会**  
今年最後の同好会ゴルフコンペを厚木基地でしたいと思います。募集は3組12名程度で、プレー代・昼食・賞品すべて込みで1万円で考えています日程が問題ですので案を考えてみなさまに回覧しています。プレーできる日は全てに〇のしるしを付けてください一番人数の多い日にコンペをするようにします、パスポート、住基カードを持ってないと基地に入れませんのでお気を付けてください。



◆**公共イメージ・雑誌委員会**／  
**松川健治委員長**  
ロータリーの友紹介。  
産業フェアの紹介。

## スマイルBOX

本日 ¥6,500 累計 ¥258,500

◆**武田 茂会長**／先日の日曜日、イオンモールにて献血のお手伝いをしてきました。大雨の中たくさんの方に御協力いただきました。ありがとうございました。

◆**佐々木 和夫会員**／赤澤委員長、日曜日のごめんなさい。貧血を起こして献血に行けませんでした。大型スマイルします。

◆**長谷川 衛会員**／あっという間に32年の在籍となりました。これからも、まだまだ元気でゆきます。

◆**増 正之会員**／1平成29年10月29日（日）イオンモール大和で献血事業に参加された方、お疲れ様でした。

◆**初山 豊会員**／今年の秋は、太陽が恋しい秋ですね。

◆**石高 誠一会員**／夫妻の誕生日のお祝い有り難う御座いました。

スマイルボックス報告  
相原委員



## 卓話

# 持続可能な地域医療目指して

## 【地域づくりネットワーク】

（一社）健康コンシェルジュ日本  
理事長 藤田満穂様



藤田満穂様

紹介（伊藤会員）：大和市は今後高齢化に向かいます。本日は大和市の将来に向けて参考になるお話になると思います。

### ＜地域ネットワークづくりの取り組み＞

大和東の小島ビルを拠点とし、将来10年後の大和市の少子高齢化、人口減少に対応する持続的な地域医療の計画を構築しております。

テーマの基本は健康寿命の延伸です。長く健やかに暮らせるまちづくりを目指します。そのために様々な施策が考えられています。行政、医療、介護サービスと協力し、地域市民が自らの健康に留意した上で地域の市民を支える「地域包括ケアシステム」を2025年度の目途に全国に実現させることを厚労省から推進されております。しかし現状はまだ目に見えていない状態です。

地域包括システムは①公助：行政からの支援 ②共助：介護・医療からの支援 ③自助：自ら健康に注意して過ごす ④互助：地域コミュニティづくりからの支援と4つの方向性があります。本日は③自助、④互助についてここ数ヶ月で始まったこととお話します。

中学校区に1つ「地域包括支援センター」を設置し、行政、ケアマネージャー、警察、介護施設、医療機関等の在宅介護を前提とした、医療支援のネットワークを構築されております。現在大和市では13あまりつられております。

現在、医療介護の支援が必要な割合は10～15%、健常者は80～85%です。今後は独居老人の増加、核家族化、市外からの高齢者人口増加による社会構造の変化が予想され、コミュニティ、自治会の中で地域をどう支えるかを健常者が多いうちに地域の交流を通して、ネットワークを構築してゆきたいと考えています。新聞、配食、郵便の配達、コンビニなども協力し、健常な地域住民とともに高齢者の事故を未然に気づく、「気づきのネットワーク」を構築し、「地域包括支援センター」と有機的に連携した支援の地域ネットワークを造ってまいります。

ポイント①として、一人でも多くの地域の人たちの（高齢者自身を含め）が、地域全体で高齢者を見守ることの重要性を理解しています。

ポイント②として地域で高齢者を支える専門医療機関同士が有機的に連携しています。

### ＜みまも大和のネットワークづくり＞

●地域の様々な資源と結びつき、大和市民による「自助」「互助」の仕組みづくりの啓発活動を行なってゆきます。

●地域の様々な資源としては、行政、消防、警察、医師、社会福祉士、消費生活センター、高齢者福祉サービス関係者、企業や介護保険事業者、医療機関等などの地域におけるさまざまな専門家などです。

●地域住民向けに、「高齢者の異変に気づく」ための視点を持ってもらえるようなテーマでの企画の実践、並びに講演する。

●この取り組みは、地域に広く呼びかけ、新たなネットワーク組織を発足させるために行なう。そして、その運営は、共同し協力してくれる企業・事業所の協賛費により行なう。

●会長：県央福祉会理事長 佐瀬睦夫  
運営委員：県央福祉会 入倉大樹／薬樹株式会社 町田剛、中村麻衣子／健康コンシェルジュ 藤田満

質問（伊藤会員）：地域包括システム大森の先進事例はいかがでしたか。地元の200社と10年間続けてきた中で思い出のエピソード等ありましたらお話をください。

資金0でスタートしました。今はなき地元のある百貨店を会場にお借りして10名のセミナーからスタートしました。地元の百貨店より口コミでネットワークを広げてゆきました。商店街とJR線路敷きの間の空き地や児童公園に花を植える活動を通して地域の方が集まってきました。2020年の指針とマッチングし、「みまも饅頭」の商品も誕生させるなど、商店街の活性化につながりました。